

News Release

令和4年6月吉日
ヘッドスプリング株式会社
株式会社昭文社ホールディングス
株式会社マップル

自治体・観光関連施設向けに「EV 充電スタンド」の提供を開始 ～観光地における充電インフラを整備し、EV の利用促進をサポート～

ヘッドスプリング株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：星野脩、以下「ヘッドスプリング」）と株式会社昭文社ホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 黒田茂夫、東証コード：9475、以下「昭文社 HD」）およびその子会社である株式会社マップル（本社：同上、代表取締役社長 大日方祐樹、以下「マップル」）は、脱炭素社会に向けた取り組みの一環として、6月からヘッドスプリングとマップルが共同で「EV 充電スタンド」の提供を開始^{※1} することをお知らせします。

自治体や観光施設向けに提供をスタートし、観光地における電気自動車（EV）の利用環境の整備に寄与し、EV で観光する世界の実現を目指して取り組んでまいります。

※1：本事業は 2021 年 6 月 29 日発表のヘッドスプリング、昭文社 HD 間の資本業務提携に基づくものです。当時のリリース内容はこちらから <https://headspring.co.jp/news/210629pr/>

背景

近年、SDGs に基づく脱炭素社会への取り組みが世界的に加速しており、我が国においても 2050 年にカーボンニュートラルを実現することを目標として様々な施策が提案、実行されております。このような状況の中で日本政府は 2021 年 1 月、「2035 年までに新車販売で電動車 100% を実現する」という方針を発表し、自動車メーカーをはじめ多くの会社・業界において EV の普及に向けた取り組みが進められています。また、経済産業省が発表している「グリーン成長戦略」では EV の普及のために 2030 年までに 15 万基の充電インフラを整備することを目標としています。

これらの取り組みによる EV 普及に伴い、今後は日常だけでなく非日常である旅行の際にもますます EV の利活用が進んでくることが期待されますが、とりわけ観光地においてはまだまだ充電インフラの設置台数は十分とは言えない状況です。

ヘッドスプリングとマップルは、従来より脱炭素の実現に向けて蓄電システムの企画・開発などに共同で取り組んでおりますが、このたび現在課題となっている観光地へのEV充電スタンドの提供を行うことを決定しました。EV利用者が従来のガソリン車と同様にドライブや観光を楽しむことが出来る環境を作り、観光地の脱炭素化とともにEV自体の普及拡大にも貢献してまいりたいと思います。

概要

公共施設や宿泊施設、遊園地や水族館をはじめとする観光施設など多様なお客様のニーズに対応したEV充電スタンドを提供いたします。また、初めて充電スタンドを導入される事業者様が導入しやすいよう、各施設の状況に応じて設備構成や設置工事の最適な提案も行います。提供する充電スタンドは、ヘッドスプリングの資本提携先でもある河村電器産業社製の「wayEV」を中心にラインナップいたします。「wayEV」は独自の機能^{※2}によって受電設備の増設や契約電力の大幅な変更が不要で、増設対応も行いやすいシステム設計になっておりますので、初めて導入される施設様にも導入しやすい製品となっております。また、要望に応じてEVユーザーへの課金機能(専用アプリ、管理クラウド等)をオプションで提供いたしますので、宿泊施設であれば平日の宿泊客が少ないときに周辺住民へEV充電スタンドの利用を開放して課金収入を得るといった新しい収益に繋がるサービス設計なども可能になります。

※2：EV充電による電力のひっ迫時に電力のデマンドを抑えることで、電力ピークの平準化によって契約電力を抑えられる制御機能



スマートEV充電システム
「wayEV」シングルモデル



スマートEV充電システム
「wayEV」トリプルモデル

今後の展開

今後はハードウェアからサービス提供まで一貫したソリューションを提供し、旅行シーンにおけるEVの利活用を推進してまいります。

既にマップルラボ^{※3}にてEV充電ステーションマップを公開しておりますが、今後はマップルが保有する観光情報やヘッドスプリングとマップルが共同で開発した旅行プランニングエンジンを活用し、EV利用者のための観光情報の提供や旅行プランの作成支援サービスの提供などを予定しております。これらの活動を通じて、EV未保有者に対しても観光地でのEVレンタカーの利用を促進し、EVのさらなる普及に貢献していきたいと考えております。

EV 利用者にとって旅行しやすい環境作りを通じて、観光地の環境保全を支援し、SDGs（持続可能な開発目標）※4に沿ったサステナブルツーリズムの実現を目指して取り組んでまいります。



※3：価値体験サイト MAPPLE LABS（マップラボ）はこちらから <https://mapple.com/labs/>

※4：今回の取り組みは、SDGs の 17 のゴールのうち、特に 7 番、11 番、17 番に貢献するものと考えています。

各社の概要

ヘッドスプリング 概要

名 称	ヘッドスプリング株式会社
所 在 地	東京都品川区東品川 2 丁目 5 番 5 号ハーバーワンビル 3F
代 表 者	代表取締役社長 星野 脩
事業内容	パワーエレクトロニクス製品の開発・製造・販売事業 新興国向けコンサルティング・新エネルギー事業

マップル 概要

名 称	株式会社マップル
所 在 地	東京都千代田区麹町 3 丁目 1 番地
代 表 者	代表取締役社長 大日方 祐樹
事業内容	地図・ガイド情報等を基にしたデジタルデータベースの企画・制作・販売・使用許諾およびそれらを活用したサービスの提供
U R L	https://mapple.com/

本リリースに関するお問い合わせ先

ヘッドスプリング株式会社

〒140-0002

東京都品川区東品川 2 丁目 5 番 5 号 ハーバーワンビル 3F

URL <https://headspring.co.jp/>

TEL 03-5495-7957

Mail 広報担当 : hs-pr@headspring.co.jp